

令和3年度初任者研修「高等学校教科教育3」講座について

※教科をクリックすると、該当教科の実施要項を見ることができます。

講座番号158 初任者研修「高等学校教科教育3」講座

国語科、地理歴史科、公民科、数学科

外国語科

情報科、農業科、工業科

講座番号	158	体系区分	基本研修	主催	京都府総合教育センター	
令和3年度 初任者研修「高等学校教科教育3」講座（センター） ー国語科、地理歴史科、公民科、数学科ー 実施要項						
講座のねらい	学習内容の特質を生かした単元（題材）構想と、指導と評価の工夫等について学び、教科指導力の向上を図る。					
京都府教員等の資質能力の向上に関する指標との対応	ステージ1 初任期（1年～6年） 観点：学習指導 ・学習指導要領等に基づいた指導案を作成し、それに沿った授業ができる。 ・学習過程や成果に対して評価や評定を行うことができる。 ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、ICT活用も含めて、授業改善に取り組むことができる。					
受講対象	国語科、地理歴史科、公民科及び数学科担当初任者研修対象教諭（高等学校）					
受講者数	※該当者は全員受講すること。 40名					
日時	令和3年 7月 8日（木）		10：30～17：00			
会場	京都府総合教育センター					
10:30 12:00 13:00 14:40 14:50 17:00	講義題等		内 容			
	講 義 I	評価と評定の在り方	・観点別評価の趣旨を確認し評価と評定の関係について基本的な考え方を理解する。			
		担当者	一覧のとおり			
	講 義 II ・ 研究協議 I	評価と授業改善	・教育のPDCAサイクルについて理解し、指導と評価の一体化によって授業を改善する方策を学ぶ。			
		担当者	一覧のとおり			
	演 習 ・ 研究協議 II	授業実践の交流	・模擬授業や研究協議を通して自己の授業実践を振り返り、効果的な指導方法について理解を深める。			
		担当者	一覧のとおり			
	担当者一覧 国 語 科 京都府総合教育センター 研究主事兼指導主事 島 田 祐 里 地理歴史科、公民科 京都府総合教育センター 研究員 山 崎 亮 太 数 学 科 京都府総合教育センター 教師力向上総括アドバイザー 高 光 宗 是 京都府総合教育センター 研究主事兼指導主事 大 崎 康 央 京都府総合教育センター 教師力向上アドバイザー 竹 尾 章 彦					
	そ の 他	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場は座席の間隔をとり、換気を行います。マスクの着用、センター玄関での手指の消毒又は石鹸での手洗い等を各自行ってください。 ・携行品…… 「学校の教育力の向上を目指してー教職の手引きー」 「高等学校学習指導要領解説（各教科編）」（平成21、22年） 「高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説（各教科編）」 「評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料」（各教科） 「学習評価の在り方ハンドブック」（高等学校編） 教科担当者から指示されたもの ・担当部…… 研修・支援部 TEL 075-612-2952				

講座番号	158	体系区分	基本研修	主催	京都府総合教育センター
令和3年度 初任者研修「高等学校教科教育3」講座（センター） ー外国語科ー 実施要項					
講座のねらい	学習内容の特質を生かした単元（題材）構想と指導と、評価の工夫等について学び、教科指導力の向上を図る。 目標・指導・評価の一体化を踏まえ、思考力・判断力・表現力を育成するための、具体的な指導方法及び評価の工夫を考える。				
京都府教員等の資質能力の向上に関する指標との対応	ステージ1 初任期（1年～6年） 観点：学習指導 ・学習指導要領等に基づいた指導案を作成し、それに沿った授業ができる。 ・学習過程や成果に対して評価や評定を行うことができる。 ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、ICT活用も含めて、授業改善に取り組むことができる。				
受講対象 受講者数	外国語科担当初任者研修対象教諭（高等学校） ※該当者は全員受講すること。 21名				
日時	令和3年 7月 8日（木） 10：30～17：00				
会場	京都府総合教育センター北部研修所				
10:30	講義題等		内 容		
12:00	講 義 I	評価と評定の在り方 評価と授業改善	・観点別評価の趣旨を確認し評価と評定の関係について基本的な考え方を理解する。 ・教育のPDCAサイクルについて理解し、指導と評価の一体化によって授業を改善する方策を学ぶ。		
	京都府総合教育センター 京都府総合教育センター		研究主事兼指導主事 市原 麻衣子 教師力向上アドバイザー 中 友 明		
13:00	講 義 II ・ 演 習 I	四技能の統合的な活動を意識した授業づくりについて	・学習指導要領の趣旨を踏まえて、生徒が四技能を統合的に学ぶことができる指導の工夫の実際を学ぶ。 ・小中高の接続を意識した単元構想について学ぶ。		
14:40	朝日大学		教 授 亀 谷 みゆき		
	講 義 III ・ 演 習 II	パフォーマンス課題と評価について	・パフォーマンス課題の設定と評価について学ぶ。 ・パフォーマンス課題等を通して適切に評価するための方策を学ぶ。 ・小中高の接続を意識したパフォーマンス課題について学ぶ。		
17:00	朝日大学		教 授 亀 谷 みゆき		
そ の 他	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場は座席の間隔をとり、換気を行います。マスクの着用、センター玄関での手指の消毒又は石鹸での手洗い等を各自行ってください。 ・携行品…… 「学校の教育力の向上を目指してー教職の手引きー」 「高等学校学習指導要領解説（外国語編）」（平成21、22年） 「高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説（外国語編）」 「評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料」ー外国語ー 「学習評価の在り方ハンドブック」（高等学校編） 教科担当者から指示されたもの ※本講座は、令和3年度「『指導と評価の一体化』を目指す中高外国語科教育講座Ⅰ～授業改善を目指す～」と一部合同で実施します。 ・担当部……研修・支援部 TEL 075-612-2952				

講座番号	158	体系区分	基本研修	主催	京都府総合教育センター
令和3年度 初任者研修「高等学校教科教育3」講座（センター） —情報科、農業科、工業科— 実施要項					
講座のねらい	学習内容の特質を生かした単元（題材）構想と指導と評価の工夫等について学び、教科指導力の向上を図る。 授業参観等を通して具体的な指導や評価の在り方について考え、研究協議によって教科指導力の向上を図る。				
京都府教員等の資質能力の向上に関する指標との対応	ステージ1 初任期（1年～6年） 観点：学習指導 ・学習指導要領等に基づいた指導案を作成し、それに沿った授業ができる。 ・学習過程や成果に対して評価や評定を行うことができる。 ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、ICT活用も含めて、授業改善に取り組むことができる。				
受講対象	情報科、農業科、工業科担当初任者研修対象教諭（高等学校）				
受講者数	※該当者は全員受講すること。 6名				
日時	令和3年 7月15日（木） 10:30～17:00				
会場	京都府立工業高等学校（福知山市字石原小字上野45）				
10:30	講義題等		内 容		
	授業参観Ⅰ	公開授業	・授業参観を通して、効果的で実践的な授業展開を習得する。		
11:15		京都府立工業高等学校	教 諭	村 上 祐 希	
11:25	授業参観Ⅱ	公開授業	・授業参観を通して、効果的で実践的な授業展開を習得する。		
12:10		京都府立工業高等学校	教 諭	田 中 康 嗣	
13:10	講 義 Ⅰ ・ 研究協議	授業改善の視点 評価と授業改善	・授業参観を振り返り、授業改善の方策について協議する。 ・教育のPDCAサイクルについて理解し、指導と評価の一体化によって授業を改善する方策を学ぶ。		
14:40		京都府立工業高等学校 担当者	教 諭	田 中 康 嗣 一覧のとおり	
14:50	講 義 Ⅱ ・ 施設見学	評価と評定の在り方	・観点別評価の趣旨を確認し評価と評定の関係について基本的な考え方を理解する。 ・施設見学を通して、効果的で実践的な授業展開を習得する。		
17:00		担当者	一覧のとおり		
担当者一覧 情 報 科 京都府総合教育センター 研究主事兼指導主事 鬼 頭 宏 和 農 業 科 京都府教育庁指導部高校教育課 指導主事 日下部 富 伯 工 業 科 京都府教育庁指導部高校教育課 指導主事 今 河 慶 則					
そ の 他	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場は座席の間隔をとり、換気を行います。 マスクの着用、手指の消毒又は石鹸での手洗い等を各自行ってください。 ・携行品…… 「学校の教育力の向上を目指して—教職の手引き—」 「高等学校学習指導要領解説（各教科編）」（平成22年） 「高等学校学習指導要領（平成30年3月告示）解説（各教科編）」 「評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料」（各教科） 「学習評価の在り方ハンドブック 高等学校編」 上履き（校内履き） 教科担当者から指示されたもの ・担当部……研修・支援部 TEL 075-612-2952				